

1年 学年だより

和 ～信頼し合える学年を作ろう～

金沢市立長田中学校 第14号 令和5年9月13日

地域演劇活動

9月8日(金)、七尾東雲高校のみなさんに「アンネ」の劇を公演していただきました。キャストのみなさんの演技がすばらしく劇の中に引き込まれ、あっという間の60分でした。物語の内容だけでなく、音響や照明、衣装、場面転換などにも注目して鑑賞できていましたね。11日にはキャスト・スタッフ全体会議もあり、いよいよ演劇活動も本格化してきました。今回の演劇鑑賞で学んだことを活かし、これから良い劇を作り上げていきましょう。



セリフのつながり方、相手へのリカバリー、演技だと思えないほど上手くセリフや体の動きをしていてレベルが違うな…と思いました。話の流れがわかりやすくメリハリがあって、これからの演劇にとっても参考になるものがありました。声の大きさ、トーン、口調、そしてよく通る声でどれもとても聞きとりやすく、それでいてしっかり話し合っている声だったので、そこがとてもすごくて真似できたらよいと思いました。僕もそれほどの演技がしたいと思えるほどの演技でした。

1組 井上 孝太郎さん

演劇を見て、いろいろなことが学べました。まずステージに出たからしゃべりだすまでの時間や、自分の役年齢によって歩くスピードを変えたりする。そして大事なところを強くしゃべったり、役の感情によって動きなどの工夫があって、1人1人すごく高いレベルの演技をしていておどろきました。途中でストーリーを整理してくれるシーンがあったから、どのような話か分かりやすかったです。特にすごいと思ったシーンが爆撃のところでした。理由は明かりも音もすごいしびっくりきたからです。七尾東雲高校さん、ありがとうございました。

2組 外村 一翔さん

初めてアンネの物語を見たけど、あんな戦争の中で息がつまるような部屋にいるのに元気で言いたいことをしっかり言えてすごいと思いました。私もアンネはまるで太陽みたいな人だと思います。戦争は何も悪いことをしていないのに、ユダヤ人だからといっておびえながら生活しなくてはいけなくて悲しいと思いました。最初の奴隷が働いているような場面が、本当にその時の様子を見ているような感じでびっくりしました。場所も広くて、自分のところまでキャストの声がはっきり大きく聞こえてすごかったです。照明で明るい暗いかで全く物語の感じが違って、照明が大切だなと思いました。「PE! PE! PE! PENGUINS!」もアドリブで歌う所があるのでどんな感じになるのか楽しみです。私も今日見た演劇のようにまるで物語に入ったようなすてきな演劇にしたいです。

3組 村井 陽咲さん

ステージ全体を使って演技をするところはすごいと思ったし、堂々と演技するところはかっこいいと思いました。アンネについてかかっている本を私は見たことがあって知っているけど、アンネについて知らない人も演技や音響、照明でどんな場面かわかると思うから、みなさんが協力してアンネの劇をつくりあげたんだと思いました。特にキャラクターの性格がわかるような演技で、いやらしかったり、のん気だったり、その人に合わせた口調で言ったりしていたのでのめりこむような気持ちで見えていました。夏休みも時間をたくさんとって劇の練習をしていたり、私たちが来るまでにも準備をしていたと聞きました。劇を見せてくださりありがとうございました。

4組 山下 雪希さん

七尾東雲高校の人たちの演劇を見てキャストの人たちの会話とかが本当に話してるみたいだったし、セリフと動きを両立させるのもすごいなと思いました。他に1つ1つのセリフに気持ちがのってすごく尊敬します。話し方だったり動きなどでそのキャラクターの年齢がわかるようになっていたところもすごいなと思いました。照明の人はしっかり話している人にあてていたり、爆弾の赤い光とかもすごいと思いました。音響は状況にあった音を使っていたり、どんどん音が大きくなっているところも上手だなと思いました。あと、爆弾のときとか、どうなるのかなって思ったり、ぼくもそこにいるみたいに感じました。動きながらしゃべったり、今と昔の2つのストーリーが進んでいるみたいですごいなと思いました。 5組 表谷 樹さん

私は高校生のみなさんの演劇がすごいと思いました。次の場面に間に合うようにすぐ行動したり、言葉をはきはき言ったり音や照明があっていたからです。また、キャストや照明、音響の方が協力して1つの作品をつくりあげていたのを見て、私もこんなふうに協力して作品をつくりあげていきたいなと思いました。私はセリフや動きが覚えられるかとても不安です。しかし高校生の方々は大きな声で動きも他の人と合っていたので私もがんばろうと思います。高校生の方々は私たちのために練習してくれたので、演劇を通して人のためにがんばったり、みんなで1つのものを作り上げる喜びを感じていきたいと思いました。 6組 富澤 茉央さん

「アンネ」を見て、元々アンネ・フランクの話は知ってはいたけれど、初めて演劇として戦争の悲さんさやユダヤ人がうけたものの苦しさを知りました。演劇を通して、ストーリーを伝えるための工夫、大道具や小道具の出し入れ、使い方、照明を落とすタイミングなど様々なことを学ばせてもらいました。七尾東雲高校の皆さんまでのレベルになるのは難しいけれど、舞台監督として今回学んだことを最大限活用して、1年7組の良さを生かした演劇を作っていけるように頑張ります。遠くから来てくれ、私たちのために演劇を披露してもらった感謝を忘れず、私たちにしかできない世界に1つだけの演劇を作り上げていきます。

7組 瀬川 栞奈さん

新人大会激励会

9月6日(水)、金沢市秋季新人大会の激励会を行いました。1年生の中にも大会に出場する人が大勢いて、ユニフォーム姿がとても凛々しくカッコ良かったです。今週末以降に控えている人たちもいると思いますが、選手はもちろん、応援する人も意欲的な態度でのぞみ、来年の春に向けて新たな課題を見つけきてほしいと思います。

